

Wingnet for Mac Ver.20 動作要件

第3版

ハードウェア・ソフトウェア要件

サーバー	
CPU	Intel Xeon プロセッサ(2.0GHz/4コア)以上
メモリ	4GB以上(8GB以上推奨)
HDD	300MB以上 ※コンテンツデータ格納に別途容量が必要です。
OS ※PC/AT 互換機および日本語版 OSのみ対応。	Windows Server 2008 R2 Standard Edition(SP1) Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition(SP1) Windows Server 2012 Standard Edition Windows Server 2012 R2 Standard Edition Windows Server 2016 バージョン 1607 Windows Server 2019 バージョン 1809
ネットワーク	100Mbps以上のTCP/IP v4ネットワーク(Gigabit Ethernet以上推奨) サーバーおよびクライアントが同一のADに所属し、ADユーザーを利用すること
必須ソフトウェア	Microsoft .NET Framework 4.8

先生 PC・生徒 PC	
対応機種	iMac16,2(Retina 4k, 21.5-inch, Late 2015) iMac16,1(21.5-inch, Late 2015)
CPU	Intel Core i5 プロセッサ 以上
メモリ	8GB 以上
HDD	200MB 以上
OS	macOS Mojave 10.14.5
ネットワーク	100Mbps以上のTCP/IP v4ネットワーク(Gigabit Ethernet以上推奨) 先生 PC・生徒 PCは同一ネットワークセグメント内にあること サーバーおよびクライアントが同一のADに所属し、ADユーザーを利用すること

校内 LAN 管理 PC	
CPU	Intel Core2Duo プロセッサ以上 (Intel Core i5 プロセッサ以上推奨)
メモリ	2GB 以上
HDD	200MB 以上
OS ※PC/AT 互換機および日本語版 OS のみ対応。	Windows 7 Professional SP1 (x86, x64) Windows 8.1 Pro (x86, x64) Windows 10 Pro バージョン 1803 ~ 1903 (x86, x64) ※サービシングモデルを「半期チャネル(対象指定)」から「半期チャネル」に変更することを推奨 Windows 10 Enterprise LTSC (x86, x64)
画面解像度	1024×768 ~ 1920×1200
ネットワーク	100Mbps 以上の TCP/IP v4 ネットワーク (Gigabit Ethernet 以上推奨) サーバーおよびクライアントが同一の AD に所属し、AD ユーザーを利用すること
必須ソフトウェア	Internet Explorer 11 Visual C++ 2008 SP1 再頒布可能パッケージ ※未インストールの場合は自動的にインストールします。 Visual C++ 2010 SP1 再頒布可能パッケージ (x86) ※未インストールの場合は自動的にインストールします。 Microsoft .NET Framework 4.8

ネットワーク設定

Wingnet のサーバー・PC 間は、ホスト名で相手を指定して通信しますので、下記のいずれかの方法で「名前解決」が行えることが必要です。

Hosts ファイル	Wingnet がインストールされるサーバーと、先生 PC・生徒 PC 全ての IP アドレスとホスト(コンピューター)名を記載した Hosts ファイルを、全台にコピーしてください。
DNS	Wingnet がインストールされるサーバーと、先生 PC・生徒 PC 全てを、「正引き(ホスト名での問い合わせに IP アドレスを返す)」が行われるように登録してください。 また、DHCP を使用する場合は DNS が動的更新されるようにしてください。

通信ポート

	役割	データの流れる方向	ポート番号と種類
コマンド系	通信管理サービス	通信管理サーバー ⇄ 先生/生徒/校内 LAN 管理	7788 [TCP]
	教材管理サービス	教材管理サーバー ⇄ 生徒	7789 [TCP]
データ系	画面転送	生徒 ⇒ 先生/校内 LAN 管理 先生 ⇒ 生徒 ※1 生徒 ⇒ 生徒 ※1	8972 [UDP]
	リモート操作	校内 LAN 管理 ⇒ 生徒 先生 ⇒ 生徒 ※1	7790 [UDP]

※1 マルチキャストを使用します。

注意事項

基本機能	
システム全般	<ul style="list-style-type: none">● ウイルス対策ソフトの保護を無効にしてから Wingnet のインストールを行ってください。● ひとつのドメイン内で運用してください。 ※複数ドメインでご利用いただく場合の動作はサポート致しかねます。

ご用意ください

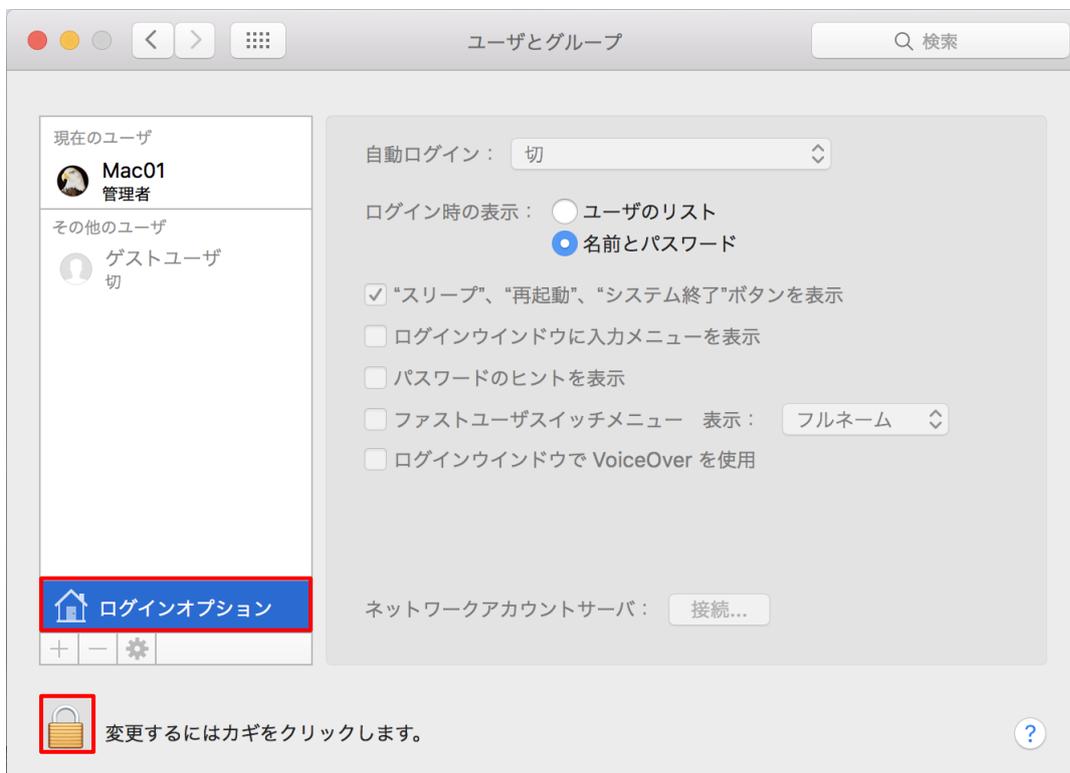
Wingnet のインストールを行う前に、先生 PC・生徒 PC に下記の設定を行う必要があります。

● Active Directory への参加

① 「システム環境設定」→「ユーザーとグループ」を開きます。



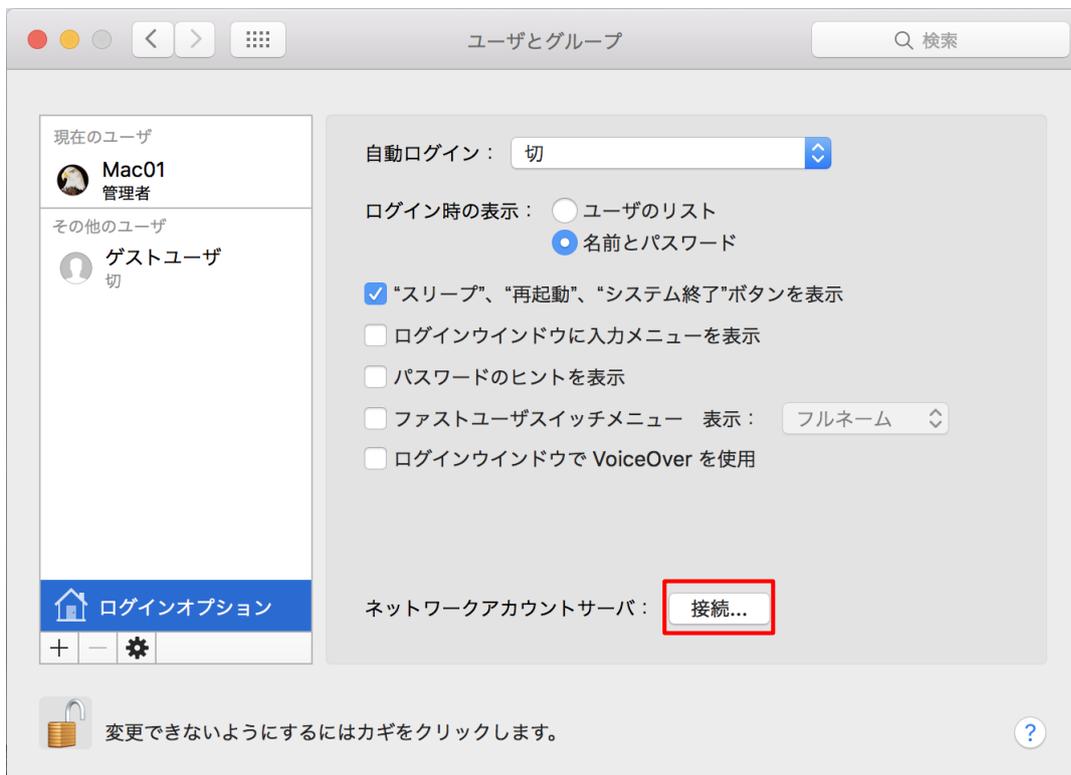
② 「ログインオプション」を選択し、「カギ」をクリックします。



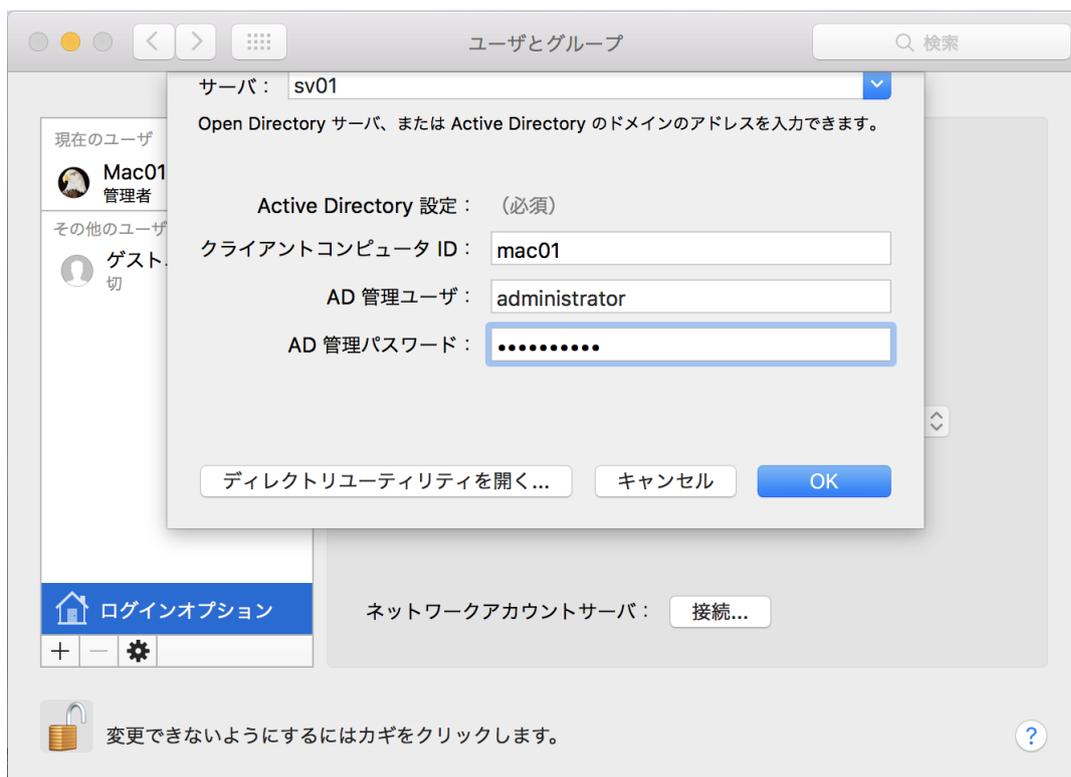
- ③ システム管理者のユーザー名とパスワードを入力し、「ロックを解除」ボタンをクリックします。



- ④ ネットワークアカウントサーバの「接続」ボタンをクリックします。



⑤ AD サーバーへの接続情報を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



以上で Active Directory への参加は完了です。
続いて、「ルートユーザーを有効にする」に進みます。

- ルートユーザーを有効にする

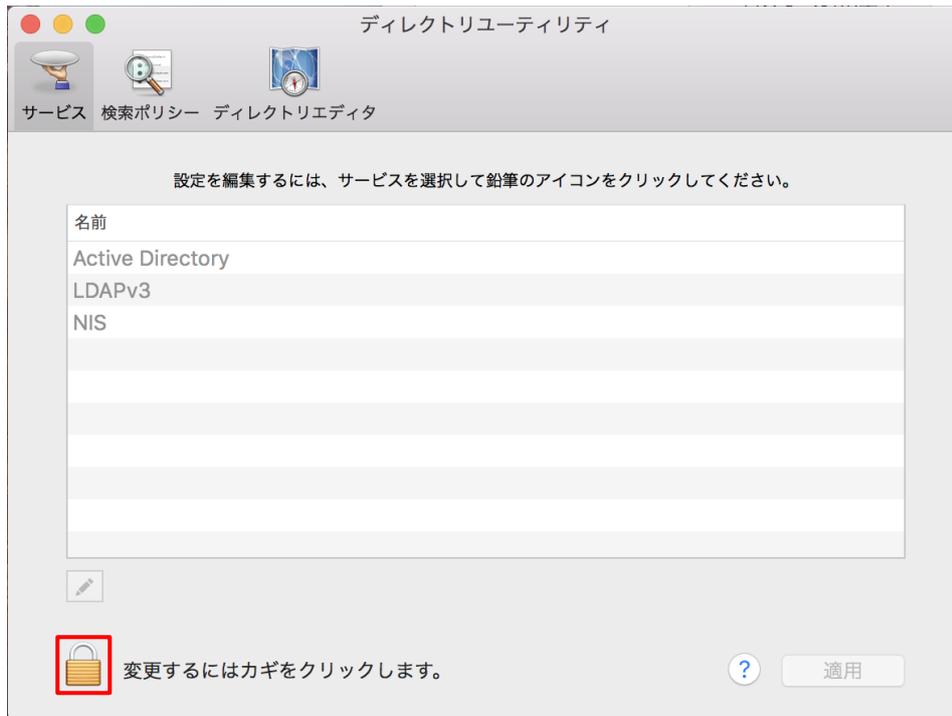
① 「編集」 ボタンをクリックします。



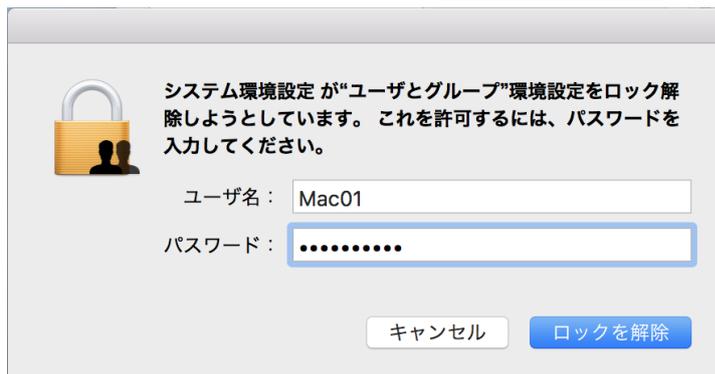
② 「ディレクトリユーティリティを開く」 ボタンをクリックします。



③ 「カギ」をクリックします。



④ システム管理者のユーザー名とパスワードを入力し、「ロックを解除」ボタンをクリックします。



⑤ 「編集」メニュー→「ルートユーザを有効にする」を選択します。



⑥ ルートユーザのパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

